

月刊

ひでかひ



11

2011

今月のコンサート

10月16日に初台 The DOORS にて～ SKi の新レギュラーメンバー発表！～「はじめまして！ BEST LIVE」が行われました。立て続けに5曲を披露してからメンバー紹介。杏奈・花梨・優花・美輝・愛沙の5人が登場。このあと続々とメンバーが出てくると杏奈ちゃん。とりあえずこの5人がレギュラーメンバーらしい。8月15日に『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』をリリースして発売枚数を公開してきたけれど、1000枚を超えたとの発表が。美香さんが“脱・原発をめざす女たちの会”の発起人の1人として名前を連ねたりと、これからも脱・原発運動を行っていくのでみなさんも一緒にと呼びかけます。また、12月1日にリリースされる34th アルバム『世界で一番幸せ』のレコーディングが終了したそう。2回目のレコーディングで自分の歌を見つめ直すきっかけになったと優花ちゃん。でも声が暗いと反省も。「杏奈ちゃんは可愛い声で…」と褒められて、「可愛い子ぶってるだけです」と杏奈ちゃん(^^;)。レコーディングは緊張感がすごいと花梨ちゃん。「音がホームランしちゃう」とか。ラスト3回で終わりにするからと追い込まれたけれど、なんとか無事に出来たそう。続いて6人目のメンバーとしてれいかちゃんが登場。『カントリーロード』はCD化されていないので、今のメンバーで出来たら良いと思うそう。『チョコあげる！』では、今回も曲中で美輝ちゃんがチロルチョコを会場に投げ入れます。でも、二つ目は手元が狂って目の前に落としてしまいました。7人目のメンバーは朱里ちゃん。『Let's Get, STAR』はアイドルを目指した時の気持ちを思い出せるので好きとのこと。8人目は千茶ちゃん。早くもライブは後半に突入します。結菜ちゃんはこのライブは欠席だけれど、夜の部は出演するとのことでした。「今回は新人さんがMCを務めていますが、私が入ったばかりの頃は1人でしゃべれなかった」と美輝ちゃん。「そんなことないですよ」と、みんなから否定されます(^^;)。ベレー帽が苦手とれいかちゃん。落ちそうで踊りに集中できないらしい。今日は大丈夫だったと言われて、大人になったんですとれいかちゃん。静か系の曲で頑張ったとのことですが、『チョコあげる！』が静か系の曲？と突っ込まれていました(^^;)。この後も曲の連続で盛り上がり、最後は生誕20周年に向けての意気込みを、五七五で良いながら退場します。「自分をね忘れず ファイト元気よく」とれいかちゃん。「メンバーで力を合わせ頑張るぞ」と花梨ちゃん。「センターを増やせるように頑張るぞ」と愛沙ちゃん。「20年早いんですね 成人だ」と優花ちゃん。「これからも全力疾走していこう」と美輝ちゃん。「最高の笑顔をみんなに届けたい」と朱里ちゃん。「これからもダンスに歌に頑張るぞ」と千茶ちゃん。「目指そうよ ライブアイドル No.1」と杏奈ちゃん。これからのSKi も楽しみですね。



れいか・愛沙・朱里・千茶
花梨・杏奈・優花・美輝

同日に「制服向上委員会 デビュー～1994」公演が行われました。SKi 生誕 20 周年記念に行われる 1200 曲を越えるレパトリーの全曲ライブ第一弾です。今回はデビュー～1994 年の曲を披露するということで、後ろに掛かっているフラッグは、スタート当時のものを使用しています。懐かしさに酔うお客さんもいたようだ。ただ、初期の曲はまだ SKi に入っていない時期とのことで美香ちゃんも知らない曲もあるらしい。まずはアコギで 1 曲目は『Stand By Me』。ハードレインを真似したハットレインが歌っていた曲と紹介されますが、吉成さんたちが黒人に扮したユニット“シカゴ・ブラック・オールウェイズ”が彷彿されます。2 曲目はバーニーズニューヨークで行われていた時代に「好きな曲 + 1 コーナー」で歌った曲で『All my Loving』。『戦争を知らない子供たち』は初めてもらったソロ曲で思い入れがあると美輝ちゃん。4 曲目は悲しい曲で『愛を君だけに』。5 曲目は『夏の日々』で、男の子目線で歌ったハードレインの曲ですが、良い曲なので SKi でも歌っているとのこと。「良い曲！」コールが響きます。次からはオケ曲で、「新人さんも出るので、可愛い二人を観察しつつも元々いるメンバーも見て」と愛沙ちゃん(^)。『大きな古時計』を披露します。『旅愁』は制服向上委員会が出来るときかけになった“新・東京女子高制服図鑑”の挿入歌になった曲だとか。『野バラ』もそうですね。当時は公開生徒総会などがあり、ステージも 30 ～ 40 分だったそう。『SING』は秋山望さんのキーボード演奏でやったことがあるらしい。『トップ オブ ザ ワールド』は、去年の 1 月にカーペンターズフォーエバーのライブで吉成圭子さんが歌ったエピソードが紹介されます。『かなわぬ恋』は吉成さんの為に作られた曲ですが、レコーディングでは別の方が歌ったとか。『好きでも嫌いな恋物語』は“工業哀歌バレーボーイズ”の挿入歌になりました。『元気を出して』は吉成さんが好きな曲で、唯一自分から歌いたいと言った曲とか(^;)。『アイアイ』は 1 期生の藍田真潮さんに何か歌って欲しいという意見があって歌ってもらった曲だそう。『恋の行方』ではイントロで優花ちゃんのダンスパフォーマンスが見所です。『ここにおいでよ』では曲間に寸劇がありますが、いじめっ子役に優花ちゃんと美輝ちゃんが。『みんな元気』はダンサーにれいかちゃんと結菜ちゃん。「好きな曲はありましたか？」と愛沙ちゃん。この後もどんどん続き、『なかよし』『恋は数学』『わかるといいね』『制服宣言！』『(旧)青春ラブソディ』『信じられない』『ダイエット号にのって』『清く正しく美しく』を披露します。感想ではバレエ系の踊りがあって出れて嬉しいと結菜ちゃん。初めて『(旧)青春ラブソディ』のメインボーカルをとったとれいかちゃん。『恋の行方』を楽しみにしていたと花梨ちゃん。初期の曲も良い曲がたくさんあるので歌っていききたいとのこと。風邪を引いてこんな声ですみませんと愛沙ちゃん。いろいろな曲にこれからどんどん挑戦したいと杏奈ちゃん。レベルアップした SKi を見せられるように頑張るとのこと。『恋の行方』のダンスは大人の振りで、私は大人になりきれていなかったと優花ちゃん(^;)。再始動して一度もやったことがない曲があったけれどやれて嬉しいと美輝ちゃん。お芝居があって緊張したと朱里ちゃん。ライブに少し慣れてきて楽しみながら出来たと千茶ちゃん。私にとっても懐かしい曲もあったと美香ちゃん。メンバーは初めてやる曲ばかりだけど頑張ってもらいたいとエールを送ります。最後は『恋のインビテーション』を披露。「全曲ライブはまだまだ続いていくので楽しく行きましょう」と締めて第一弾は終了しました。



美香・愛沙・千茶・朱里・結菜
れいか・花梨・杏奈・優花・美輝

10月22日に初台 The DOORS にて「SKiのサタディ・ナイト・カーニバル Vol.2」が行われました。まずは『みんな みんな』でオープニング。「小川杏奈ソロライブにお越し頂きありがとうございます」と杏奈ちゃん。一緒に盛り上がるお客さんたちでしたが、「今は嘘です」と訂正を。それでもカーニバルということで、「あ～、お～、あわ～」という曲をお贈りするとのこと(^)。前日には宣材撮影があったとか。最近レッスンの他にも取材のお話が増えているそうで、今回は美香さんと優花ちゃんと杏奈ちゃん、赤旗新聞の取材をうけたそう。これをゲットするのは難しいかもと杏奈ちゃん。TOKYO FMの番組「TIME LINE」の“空気検索”コーナーにもゲスト出演して、3.11後の日本についてお話をしたそう。今まではグループの事や趣味についてのお話が多かったけれど、最近はこれからの日本についてなど難しいことのお話が増えて、頭をフル回転して脳みそが疲れるとか。でもありがたい機会なので、頭をフル回転させて応えていきたいと杏奈ちゃん。また、先日大・大・大先輩の吉成圭子さんから事務所に電話があったらしい。10月1日に『クルクル・ハンカチーフ』をリリースして各地でキャンペーンを行っています、それを吉成さんのお母さんが見かけたそう。「まだSKiが続いているの?」という話で気になって電話してくれたとか。来年9月にSKi生誕20周年を迎え、それに向けて全曲ライブもスタートしましたが、レパートリーが1200曲もあるので、「そんなにやるの?」って思ったと杏奈ちゃん。お客さんも同感です。なんて言えばよいかわからないけれど、応援してくださいとのことでした。季節もすっかり秋になって満喫してますか?と杏奈ちゃん。前日まで中間テストがあって、テスト中はずっと家にいるけれど、めったに家にいないので母がお菓子を買ってきてくれて、つつい食べ過ぎちゃうらしい。最近「芋けんぴ」にハマっているとか。杏奈ちゃんの理想の秋は、紅葉を見に遠出して温泉に入って帰るコースが良いとのこと。叶うと良いですね。しゃべり出したら止まらなくなるとの事で、美輝ちゃんにバトンタッチ。『究極のMENU』を披露します。登場していきなり歌うのは苦手と美輝ちゃん。いつもステージの袖で待っている時は震えているそうで、「ガラスのハートです」と美輝ちゃん。普段の姿からは想像できないですね。美輝ちゃんはスポーツの秋とのこと。よく「運動神経抜群でしょ」と決めつけてくるので止めて欲しいと美輝ちゃん。運動は苦手、通学で歩くのも辛いとか。それでもこの秋から頑張ってみようかなと思っているらしい。学校では、文化祭や合唱コンクールが近づいていて楽しいと美輝ちゃん。青春しているようです。続いて美香ちゃんが登場。杏奈ちゃんや美輝ちゃんのステージを見て、成長したなあとしみじみと感じたらしい。最近は取材をよくいただくようになって、最初はどうかと思ったけれど、想いを伝える場所があるのは嬉しいことで、自分の言葉で伝えて行ければと美香ちゃん。みなさんはドキドキしていらっしゃるかも...と周囲も気遣います。脱・原発についての取材が多いけれど、中にはAKB48についての取材もあったとか。大きく載せていただいて、親戚一同大喜びしていたらしい(^;)。今回はテスト期間中で、他のメンバーはお休みとか。その分私たちが...と杏奈ちゃん。美輝ちゃんはソロコーナーが初めてとの声にみんながビックリします。最後はOGの吉田梢・星川りりか・河野伶奈・斉木春香・佐藤帆奈美の5人が飛び入り。自己紹介では現メンバーの名前をかたって怪しさを演出します(^;)。偶然観に来て、花を添えなきやと思い飛び入りしたとのこと。お客さんはともかく、メンバーもビックリしていたようだ。



吉田梢・佐藤帆奈美・河野伶奈
斎藤美輝・小川杏奈・橋本美香

10月30日に横浜のこどもの国総合グラウンドにて「2011 新 SKi のスポーツ大会」が行われました。昨年は雨で中止になり、初めてのスポーツ大会になったメンバーが多かったようだ。今回は SKi メンバーだけでの開催で、参加メンバーは杏奈・花梨・優花・美輝・愛沙・れいか・結菜・千茶の8名。美香ちゃんは司会で、「どうしてもというとき意外はしゃべってます」とのこと(^^;)。チーム分けは、お客さんは受付した順で、メンバーはじゃんけんをして勝った順に振り分けられたそうで、(白)優花、(黒)れいか、(赤)千茶、(青)愛沙、(黄)杏奈、(緑)結菜、(橙)花梨、(桃)美輝でした。「昨年は雨で中止でしたが今年は怪我の無いよう楽しく出来ればいいですね」と杏奈ちゃんのあいさつで開会式が始まります。簡単にメンバー紹介をして宣誓は千茶ちゃんが務めます。ラジオ体操で身体をほぐしていよいよ競技に入ります。第1競技は「絶叫マシン」。1人ずつボールをドリブルしながら反対側にある椅子をひと回りし、大きな声で SKi 曲のワンフレーズを歌い&好きなメンバー名を叫ぶという絶叫ゲーム。味方チームの動向にやきもきするメンバーたち。こちらも絶叫していたようだ。第2競技は「ストップ!ストップ!玉入れ」。『STOP!STOP!STOP!』の曲に合わせての玉入れです。第3競技は「ドリブル・クルクル半勝チーム<はんかちーむ>」。『クルクル・ハンカチーフ』の曲に合わせてハンカチを振りながらドリブルするリレーです。第4競技は「ドリブルバスケット」。うちまたでドリブルして椅子の上に立つメンバーにパスが通ると得点というポートボールです。昼食をはさんでトークタイムに。メンバーはローテーションで各チームを回りますが、トラックの反対側に移動するのが大変そうです。「一番早かったメンバーに点数が入る」との声に全力で走るメンバーも(^^;)。「後ろの正面ダアーレスペシャル」は、8~10人が円になって目をつむって座り、その後ろを「か~ごめかごめ~」とメンバーが周り、後ろに止まったメンバーを当てる恒例のゲームです。「ダンスタイム」はマイムマイムを踊ります。メンバーと手を繋いで踊る楽しいひとときですね。今年は綱引きが予定されていなかったけれど、リクエストに応じて雄志が参加して行われます。メンバーはどちらのチームが勝つかを予想して、的中したら得点とか(^^;)。第7競技は「遠投」。代表者が椅子の上に立ち、反対側から玉を10回投げて先に5個キャッチしたチームが勝ちとのことでしたが、なかなか難しく、多くキャッチした順に得点が与えられました。第8競技は「世界最強じゃんけん大会」。チーム対抗の勝ち抜きじゃんけんで、テント前が武道館に変わったとか(^^;)。第9競技は「ダッ!ダッ!ダッシュリレー」で、チーム対抗のリレーです。ここで雨が降り出し、あわただしく閉会式に。優勝は白チーム、2位は橙チームとのこと。「以下省略」の声に転けるお客さんたちでした。感想では、チームのみんなと楽しくやれたと花梨ちゃん。そこそこ頑張ったけれど微妙な順位だったと美輝ちゃん。でも楽しかったのが良かったとのこと。進行で運動しなかったけれど、みなさんの姿が見られて有意義だったと美香ちゃん。スポーツ苦手だけれど楽しかったと結菜ちゃん。1位か再下位のハッキリとしたのが取りたいと思っていたのが良かったとれいかちゃん。昨年は雨で出来なくて今年も降ってきたけれど気にしないで...と愛沙ちゃん。順位は下から2番目だったけれど気にしないそうだ。全力で頑張ってた楽しかった千茶ちゃん。優勝しました!と優花ちゃん。団結して楽しかったのが来年も頑張りたいとのこと。大きな怪我もなく楽しくできて良かったと杏奈ちゃん。良い思い出が出来ましたね。



美香・優花・美輝・結菜
れいか・花梨・杏奈・愛沙・千茶

10月30日に「宮野愛沙 16 歳のお誕生日会」が「スタジオ音楽館・新宿西口店"ATTACK"」で開かれました。入場時の握手会ではネコ耳フードの付いたゴスロリ衣装の愛沙ちゃんがお出迎え。メッセージカード付きのお菓子が贈られました。まずは愛沙ちゃんから、来てくださって本当にありがとうございます。まだ 15 歳の高校 1 年生ですとごあいさつ。初めての 1 人だけのイベントで、全体的に気合いが入っているので盛り上がって下さいとのこと。レジメに「16 歳になった思い出」とあり、まだ 16 歳になっていないけど「明日になった」と思って話すことに(^;^;)。「とりあえず健康でいたい」と愛沙ちゃん。高校生になってから不健康になったとか。レッスンが終わるのが遅くて寝るのが 1 時で、朝も 5 時半起きで睡眠時間が足りなく、ストレスも知らないうちにたまっているらしい。それでいろいろと体調を崩してしまっていると愛沙ちゃん。この 1 年間を振り返ると、再結成から 1 年経ったけど SKi にまだ慣れていないそう。「1 年間やっていると辞めなくなることもたくさんあって...」に「え～～辞めないで～」との声が飛び交います。「すごく落ち込んでいたことも一時期あったけど、支えてくれたお客さんがいたからここまで来れたと思っているので、これからもよろしくお願いします」と愛沙ちゃん。レコーディングには 2 回参加したけれど、満足がいけない出来の曲が次のアルバムにあるとか(^;^;)。ライブについてはいろいろと慣れなくて出たくないときもあったそう。受験でお休みしていたときに全然曲が覚えられなくて、その時は出たくないと思ったことがあったらしい。野音でのライブには好きなグループと共演できて高まったとか。お客さんが他のグループを好きになる理由も分かったそうで、良かったとお客さん(笑)。SKi のことはお母さんが見つけてきたとのことで、バンザイ三唱するお客さんたち(^;^;)。弟は中学 1 年生で剣道部で頑張っているそうで、今度試合を見に行きに行きあげようと思っているとか。いつもケンカばかりしているけれど、ご飯とか作ってあげたりするそう。得意料理は複雑なものでなければ何でも作れるらしい。歌のコーナーでは、『恋は春夏秋冬』『キュンとする』『恋』を披露。この曲を歌えると聞いた時に高まったそう。続いてバースデー記念としてゲームを...の予定でしたが、何も思いつかなかったからということで結局質問コーナーに(^;^;)。今日のファッションポイントは、まずフードがネコちゃんになっていて、シャツは半袖でも着れてタイツはボーダーになっているとか。真っ赤な靴もポイントだそう。「自分でプロデュースしてユニットを組としたら」では、れいかちゃんが花梨・優花・れいか・愛沙の 4 人でダンスユニットを作りたい話をしているそうで、何で私が入っているのかわからないけど...と愛沙ちゃん。“SKi-P”の復活も良いですね。昔の SKi のメンバーでは、望月菜々さんが 1 番好きだとか。大人しそうな顔をしておもしろい MC してすごく良いとか。自分で企画したらやってみたいイベントはアニソンライブだとか。好きなブランドは「LIS LISA」。好きなキャラクターは正統派だとマイメロちゃん、オタク系だとアニメの中の方だとか(^;^;)。「16 歳の 1 年をどう過ごしたいか」では、健康で楽しく過ごしたいとのこと。明日が誕生日ということで、お客さんから『Happy Birthday』で祝福されて、さらにクラッカーでも祝福されますが、「皆さんちゃんと統一して鳴らして下さい」と愛沙ちゃんからツツコミが(>_<)。「今後の抱負」は SKi では 1 番人気になること。みんなから好かれるように頑張りたいとのことでした。最後私の好きな曲ということで『ずっと忘れない』、そして『16 才』を披露。途中歌詞が途切れることもありましたがお客さんのフォローもあり、何とか歌いきってお誕生日会は終了しました。



11月10日に初台 The DOORS にて「Happy Thursday 記念日 Vol.6」が行われました。まずは優花ちゃんが登場して『SOMTHING』を披露。「本日は香取優花のソロライブになります」と優花ちゃん。「というのは嘘ですが、ソロライブ的な感じで行うので寝ないでくださいね」と続けます。『ホットチョコレート』は今の季節にピッタリとのこと。でもマフラーは...(^;^;)。『あたしとわたし』は二重人格のイメージがあるそうだ。でも、「私は違うので安心してください」と優花ちゃん。『パリの恋人』は愛沙ちゃんとれいかちゃんがバックダンサーに。『一度だけ』を披露して、「一度で良いから全教科満点を取って見たかった」と過去形で言い切る優花ちゃん。まだ学生だけれど、希望は無いらしい(^;^;)。得意な教科は世界史で、前は 99 点だったとか。今回のテストは翌日なので、エールを送って欲しいとのこと。続いては“angeL♡”で、杏奈ちゃんと愛沙ちゃんが登場します。『BEST FRIEND』を披露して、こんばん angeL とあいさつを。優花ちゃんのソロライブがとても良くて、専属バックダンサーも従えて「偉くなったもので...」と杏奈ちゃん。angeL♡もバックダンサーが欲しいと募集します。11月には毎日のようにライブやイベントがあって忙しいと杏奈ちゃん。愛沙ちゃんはアニメを見るのが趣味ですが、最近あまり見れずに2~3つだけとか。以前は夜に見ていたけれど、最近は寝てしまって、休みの日に朝早起きで見ているらしい。『ギルティクラウン』が格好良くてハマっているとか。新生 angeL♡として8月のステージに出たけれど、しばらくライブがなかったとのことで、「私たちは LOVE をお届けするのがお仕事なのでキャッチしてください」と『LOVE × 2』を披露しました。angeL♡のステージも残り少なくなり、「え〜〜〜」とお客さんですが、「心こもってました？」とチェックする杏奈ちゃん(^;^;)。最後は『Good-bye』を披露しますが、「まだグッバイしないでください」と朱里ちゃんにバトンタッチして今後の予定を。本当に11月はスケジュールが詰まっています。続いて花梨ちゃんが『生きるために』を披露。翌日は実力テストがあるそうですが、実力を計るテストなので**あえて勉強はしないで実力で挑む**と花梨ちゃん。「実力テスト」を強調します。『ディゼール』はれいかちゃん。11月公演の見所は仮装ライブで、メンバーが初公開のコスプレで登場するとのこと。見たい方は是非！と呼びかけていました。スポーツ大会の感想では、お客さんと盛り上がるのが新鮮で楽しかったとのこと。順位は8位でしたが、はっきりとした順位で良かったとか。来年も一緒にビリを取りましょう！と元気に宣言するれいかちゃんでした(^;^;)。続いてクイズタイムに。正解者にはメンバーの写真入りの缶バッジが進呈されます。杏奈ちゃんは日本史のクイズで、969年に起こった出来事。正解は「安和の変」で、名前が一緒に気になるらしい。花梨ちゃんは四文字熟語で「絶対○○」。「絶対少女」ではなく、「絶体絶命」が正解らしい。テストに出るので怖いとか。愛沙ちゃんは「環太平洋戦略的経済連携協定」の略称を出題。今話題の「TPP」ですが、逆の問題じゃなくて良かったですね。れいかちゃんにとってはおきの問題との事で、『枕草子』を書いている人物。「清少納言」が正解です。朱里ちゃんは『こゝろ』を書いた人物。「夏目漱石」が正解。杏奈ちゃんも同じ所をやっていて、ラストが衝撃的とのこと。『Happy Happy Birthday』は11月生まれのお客さんを祝福します。じゃんけんに勝ち抜いたお客さんが祝福されていました。最後は今月の万歳で締めます。初めて『ディゼール』に出れましたとれいかちゃん。嬉しそうな笑顔が輝いていました。



れいか・花梨・朱里・安和・愛沙・優花

10月23日に上野公園野外ステージにて「子どもたちを原発と放射能から守ろう！歌とお話とデモ」が行われ、開会に先駆け橋本美香 & 制服向上委員会が参加しました。参加メンバーは美香ちゃんに杏奈・れいか・結菜の4人。まずは美香ちゃんがあいさつして、『原発さえなければ』を披露します。続いて「よく子供のくせになどと言われる事もあるけれど、私たちの将来に係わる事なのでしっかり訴えていきたい」と杏奈ちゃん。『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を力強く熱唱しました。イベントはここからスタートですが、メンバーは次の場所があるので、大急ぎで現場を後にします。



続いて板橋区立平和公園出行われる「第23回板橋わいわい祭り」にタクシーで駆けつけ、到着するなりいきなりステージです。こちらでも高々と『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を披露。心の準備が大変だったと結菜ちゃん。続けて『旅愁』を披露して、観衆の心を癒します。会長的美香ちゃんも加わって、『アメリカ』、『原発さえなければ』を披露。この半年があっという間だったと美香ちゃん。この状況でも多くの子供達が線量の高い場所で生活している事に心を痛めている様子。“脱原発をめざす女たちの会”にも参加して、女性からの視線でも考えていきたいとのこと。最後にもう一度『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』を披露してステージを後にしました。



今月のきゃ～んぺ～ん

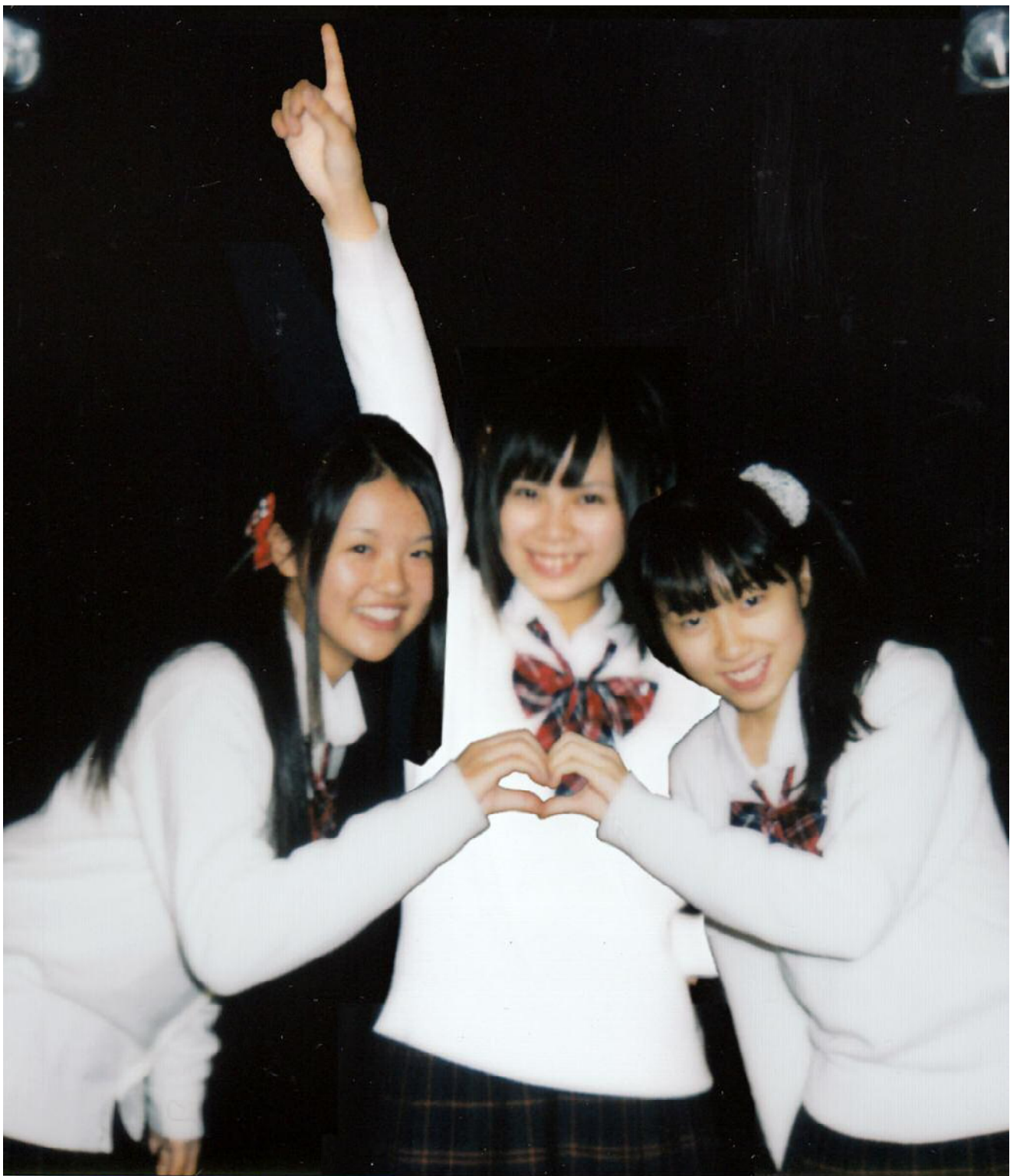
10月29日に西武飯能ペペ・4Fペペホールにて「西武飯能ペペ19周年創業祭イベント アニバーサリーショー＆コンサート」が14時からと16時から2回行われました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・美輝・愛沙の5人。SKiは9月に生誕19年祭を迎えましたが、ここPePeさんも創業19年祭ということで、何かの縁で来年の20年祭にも何かできたら良いなと杏奈ちゃん。普段はワイヤレスで踊っているけれど、今回はワイヤードなので振りが違うところがあるとのこと。実際コードが絡まり動きにも制限があったり、躓きそうになる場面もみられました。まずは『クルクル・ハンカチーフ』を披露します。続いて『旅愁』を披露しますが、唱歌といえば『大きな古時計』が思い浮かぶと優花ちゃん。オーディションで歌ったそう。プレゼントコーナーはクイズを出題。飯能市のイメージキャラクターは夢馬(む～ば)、飯能市は東経139度、新星堂さんが入っているフロアは4階とのこと。正解者にはサイン色紙が進呈されました。



11 月 3 日に東京タワー特設ステージにて「文化放送・浜祭」が行われ、制服向上委員会が出演しました。参加メンバーは杏奈・花梨・優花・愛沙・れいか・結菜の 6 人。まずは『クルクル・ハンカチーフ』で盛り上がります。そして 2 曲目はなんと『TV にさようなら』を披露して、場内からどよめきがおこります。TV 塔としても使われている東京タワーでまさかこの曲が流れるとは思いませんでした。

11 月 5 日は総評会館にて「9 条フェスタ」が行われ、制服向上委員会が出演。参加メンバーは美香・杏奈・花梨・優花・れいか・結菜の 5 名。平行して行われる物販には朱里ちゃんの姿も。ステージはいつもの『原発さえなければ』『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』の他に、憲法 9 条について歌った『理想と現実』などを披露しました。

11 月 6 日は大阪市扇町公園にて「11・6 関西団結祭り」が行われ、制服向上委員会が出演。参加メンバーは美香ちゃんと杏奈・花梨・優花・美輝・結菜の 6 人。団結祭り開始時からステージ横にある本部テント内にて並行物販が行われます。CD 購入者にメンバー 1 名のサインと、この日のために作られた缶バッジが 1 つプレゼントされていました。また各メンバーは自分の顔写真の入った缶バッジを制服に付けていました。団結祭りは、「第 1 部」～「フィナーレ」までの 3 部構成とのこと。「第 1 部」での出演時間になり、「橋本美香さんと制服向上委員会の皆さんのステージです。」と司会者に呼ばれるも、出演は制服向上委員会だけ…。テント内で名前を呼ばれて苦笑いする美香ちゃんでした。杏奈ちゃんから「今日は皆さんにしっかりと脱原発をアピールできるように頑張ります」とあいさつをして『ダッ！ダッ！脱原発の歌』を披露して終了。ステージを下りた際に、子供スタッフから手作りのメダルを各メンバーに授与されて、喜ぶメンバーたちでした。「第 2 部」では、“生活向上委員会”のステージがあり、制服姿で制服向上委員会を真似て『ダッ！ダッ！脱原発の歌』を披露する姿にメンバーたちは楽しんでいました。その生活向上委員会の方達と一緒に写メを撮ったメンバーがいたとかいないとか(^^;)。しばらくすると雨が降り始めましたが、制服向上委員会のステージ前には雨が止みました。今回はまず制服向上委員会のステージから。杏奈ちゃんからグループ紹介のあと、10 月 1 日にリリースした『クルクル・ハンカチーフ』を披露。「脱原発ソング以外にも様々なメッセージソングを歌っている」と杏奈ちゃんから『TV にさようなら』の曲紹介がありますが、曲の前に電波障害でテレビが観られないということで戦っているという長谷川さんから地デジ問題について話がありました。その後『TV にさようなら』が披露されます。次に『ダッ！ダッ！脱原発の歌』を歌いますとの杏奈ちゃんの曲紹介に会場は沸き上がり、歌っているメンバーの前には各出演者たちがゲスト出演して大いに盛り上がりました。最後に美香ちゃんも登場し『原発さえなければ』を披露してステージは終了。この後の物販では CD が飛ぶように売れ、『世界・自由・アメリカ』と『クルクル・ハンカチーフ』は完売。『TV にさようなら』が聴きたいというお客さんもいましたが、残念ながらその曲が入っている『うちまたブギー』を何故か持って来ていなかったということで、残念がるお客さんもいました。また、ここで缶バッジが 1 個 100 円で販売されるようになり大人買いをした方がいたとかいないとか(^^;)。「フィナーレ」になり、出演者全員で『フクシマ』を熱唱し、盛り上がった団結祭りは約 1 時間押しで終了しました。



制服向上委員会 34th CDアルバム

世界で1番幸せ

2011年12月1日リリース!